



PFOA-FREE COOKWARE

PFOA (発ガン性物質の疑い) を一切使用しない
ノンスティック加工はSCANPANだけです。

PFOAとは

PFOAとは、ペルフルオロオクタン酸 (Perfluorooctanoic acid) の略称で、もともと自然界には存在しない、人工化学化合物です。

PFOAは一旦人体に取り込まれると排出されにくい性質があること、更には長期間にわたり接種した場合に毒性を発現する事が環境・安全上の懸念材料としてとりざたされています。このPFOAという物質は、米国環境保護庁 (EPA) が「発ガン性物質であると思われる」との公表を決定したため、多くの消費者に不安を与えています。その後、引き続き本件に関する研究調査が続けられています。

多くの分野で使用されてきたPFOAですが、近年では大手メーカーを含む様々な分野で、その使用を中止する動きが増えています。2006年1月25日米国環境保護庁 (EPA) はPFOAの削減を求め、2015年までの廃絶を目指しています。

ノンスティック加工とPFOA

一般的なノンスティック製品では、ノンスティックの主成分であるPFTE (ポリトラフルオロエチレン) が使用されます。しかし、PFTE (ポリトラフルオロエチレン) は単体の状態では扱いが難しく、実際の製造過程で使用するにはPFOA (ペルフルオロオクタン酸) が併用されます。多くのノンスティック製品メーカーでは、このPFOAが製造中間物質として使用されていますが、製造完成時には製品中には含まれないと発表しています。しかし、他の研究ではわずかな量が残っているとの報告もなされています。

SCANPANのチタン合金-ノンスティック製品

SCANPANはPFOAを使用しなくても、ノンスティック加工が可能なPFTEの開発に成功しております。そのため、SCANPANのノンスティック製品には、製造過程においても、この発ガン性物質の疑いがあるPFOA (ペルフルオロオクタン酸) を一切使用しておりません。

SCANPANは、真のヘルシーキッチンをご提供するため、この環境に優しいノンスティック技術と、独自の特許技術であるチタン合金技術が組み合わせられた新たな表層技術を「Green Tek」と呼び、ノンスティック製品に適用しています。



For the love of good food

www.scanpan.co.jp